



# ぼうさい おやまだ

## 第16号

【発行・問い合わせ先】

小山田地区防災連絡協議会

小山田地区団体事務局

四日市市山田町 1373 番地 3

☎・Fax (059) 328-3320



※人と防災未来センター（神戸）の視察研修の写真です。

### 令和元年度 防災・防火標語の入選作



今年度は総数355作の応募があり、素晴らしい標語を考えていただきました。  
 たくさんのご応募ありがとうございました。優秀作品のみ掲載しましたのでご了承ください。  
 皆さんの防災の意識を少しでも高めていただき、災害ゼロの町にするために今後も防災標語による啓発に取り組んでいきます。

「じしんがきたら つくえのした わすれないで」	萩原 悠月さん	小山田小	1年
「じしんのときは あせらずじぶんのいのちを まもること」	矢田 珠々さん	小山田小	2年
「あわてるな 自分の命を まず守ろう」	藤岡 翔さん	小山田小	3年
「小山田を 火事からまもって しょうぼうだん」	山田 ひよりさん	小山田小	4年
「けたかも かもじゃなくて すぐかくにん」	須藤 颯太さん	小山田小	5年
「防火の輪 地域に広げる 自主防災」	牧田 蒼空さん	小山田小	6年
「確認だ 自然災害起こる前 家族全員で話し合おう」	澤野 優月さん	西陵中	1年
「「だいじょうぶ」 そのよゆうが 「まさか」 になる」	安井 和さん	西陵中	1年
「つなげよう 災害対策 防災知識」	委文 百合愛さん	西陵中	2年
「こわいのは 災害こないと 無関心」	須藤 心音さん	西陵中	2年
「もう一度 確認しよう ハザードマップ」	森田 愛梨さん	西陵中	3年
「備えよう 地震や火事に 防災グッズ」	清水 直紀さん	西陵中	3年
「今日の準備が 明日の安心」	矢田 章さん	一般	



# 小山田消防分団の活躍

早くも東日本大震災から9年、阪神淡路大震災から25年が過ぎました。この間にも全国各地で台風・地震・噴火・大雪・大雨・竜巻等の自然災害が規模を大きくして発生し、多大な被害を受けましたが、幸いにも小山田地区には大きな災害はありませんでした。

しかし、この地方では南海トラフ巨大地震の発生が危ぶまれています。

小山田消防分団は、引き続き『自分達の町は自分たちで守る』をコンセプトに活動しています。

## 消防分団の活動

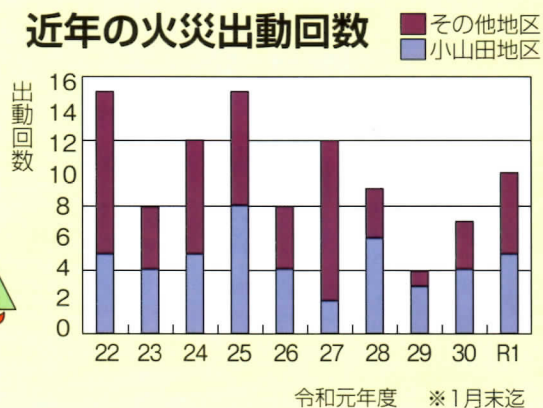
### (1) 火災発生時の消火活動

令和元年度の火災出動は10件(内2件は誤報)ありました。

小山田地区に関しては民家の消失及び怪我の発生するような大火はありませんでしたが、引き続き油断せず火災予防に努めましょう。



### 近年の火災出動回数



### (2) 防災訓練などの住民指導

令和元年度も小山田地区全9町で防災訓練が実施され、小山田消防分団は今年度は7町で協力・指導を行いました。その内容は火災発生時の消火器及び消火栓から放水の初期消火の必要性に対応したもの、また東海・東南海・南海地震を危惧した災害対応(特に地震体験車体験)の訓練が主体でした。

訓練は参加者全員が、見学ではなく体験して貰う様に努力しており、訓練を重ねる毎に身につけて来た様に感じられます。

### 防災訓練指導地区



- 9月 8日：鹿間町、西山町
- 9月29日：内山町
- 11月10日：山田町、小山町
- 11月17日：堂ヶ山町
- 11月24日：和無田町



### (3) 火災予防・啓発活動

今年も冬場の火災シーズンには、テレビ、新聞等で火災の逃げ遅れによる犠牲者(高齢者が多い)の発生が連日報道されています。小山田地区は高齢化が高いので特に注意が必要です。

「住宅用火災警報器」は、家庭内の火災をいち早くキャッチし、逃げ遅れの犠牲者を減らす切り札です。もしまだ設置していない家庭があれば早急に設置をお願いします。

住宅用火災警報器は、「いざ」という時にちゃんと作動するか日頃から点検と手入れをお願いします。

また、春・秋の火災予防週間には小山田地区内を順番に家庭訪問により、火災予防のお願いをしています。



住宅用火災警報器の点検



## 四日市市消防操法競技大会

恒例の四日市市消防分団対抗の消防操法競技大会は、7月14日(日)四日市市民公園で開催されました。

小山田分団は、一昨年は悲願の初優勝、昨年は敢闘賞と初の連続入賞を果たし、今年はもちろん優勝を合言葉に梅雨・真夏の悪条件の中、夜間・休日の猛練習を重ねて来ましたが、残念ながら入賞に至りませんでした。

なお、来年度はもちろん優勝を目標に頑張りますので、ご支援と応援をよろしくお願いいたします。

## 消防出初式

令和2年四日市市消防出初式は、1月12日(日)に開催されました。

今年のご当地キャラクター感謝祭も並行して開催されたため、たくさんの観衆に恵まれました。

出初式は「防災ヘリ・消防艇・消防車の分列行進」「式典」「アトラクション：消防士の救急救助訓練・幼稚園児の踊り・消防団のはしご登り演技」「消防車・消防艇・防災ヘリの一斉放水訓練」などが行われました。

出初式は一日消防署長に迎えた歌手・女優のあべ静江さんを乗せた先導車で分列行進が始まり、小山田分団車の子ども隊長には加藤誠団員の子どもの乗車し、四日市市長、消防士長、消防団長の観閲を受けました。

はしご登り演技では、小山田分団員3名が木遣り隊で参加しました。

また、クライマックスの防災ヘリ、消防艇、消防車の一斉放水は見事なものでした。

なお、出初式会場のドーム外では消防設備の見学・体験及び模擬店も開いていますので小さいお子様連れも大歓迎です。まだ見た事のない人は、来年ぜひ四日市ドームの出初式に足を運んで下さい。見学すれば四日市消防に関する認識を新たにされる事と思います。



ご当地キャラクターの分列行進応援参加



クライマックスの陸海一斉放水



消防団のはしご登り演技



分列行進の加藤団員と子ども隊長

式典では、永年にわたり消防活動に尽力された功績に対して消防団本部と小山田分団から次の方々表彰されました。

### 【四日市市長表彰】

(消防団功労者表彰・勤続年数20年以上※勤続15年以上の分団長含む)

●副分団長 矢田 正喜さん

### 【四日市市長感謝状】

(消防団家族感謝状・勤続30年以上の団員の家族)

●伊藤 千里さん (団本部団長 伊藤 忠夫さん)

●伊藤 恵美子さん(分団長 伊藤 文夫さん)

## 消防団員募集

現在、小山田消防分団は2名の欠員が生じています。

小山田消防分団には、小山田地区在住、または勤務している18歳以上で健康な方であればどなたでも入団できます。

■問合せ先：四日市市消防団 TEL.356-2005

男性・女性を問わず消防団員に応募して下さい。若い元気のある方の入団を待っています。  
自分達の町は、自分達の力で  
しっかり守りましょう!





# 我が町の 防災訓練

**鹿間町** 令和元年9月8日(日) 鹿間町構造改善センター



初期消火訓練



避難誘導訓練

**西山町** 令和元年9月8日(日) 西稜中学校 視聴覚教室



地震体験訓練



消火栓使用訓練

**内山町** 令和元年9月29日(日) 内山町第二公会所



初期消火訓練



地震体験訓練

**美里町** 令和元年10月5日(土) ヤマギシさん太陽の広場



放水訓練



地震体験訓練

**山田町** 令和元年11月10日(日) 山田町高若センター



煙体験訓練



防災講演会

**小山町** 令和元年11月10日(日) 小山町公会所



AED講習



放水訓練

**堂ヶ山町** 令和元年11月17日(日) 堂ヶ山町構造改善センター



防災講習会



初期消火訓練





**和無田町** 令和元年11月24日(日) 和無田町構造改善センター



応急給水栓講習



炊き出し訓練

**六名町** 令和2年1月12日(日) 六名町集会所



初期消火訓練



天ぷら火災消火訓練

**防災頭巾を作りましょう**

万一の時も、頭をふんわり優しく守り、  
心強い味方になってくれるでしょう。

◎防災頭巾作り教室のご案内◎  
※土料理作りの講習もあります！

1. 日時 令和2年1月11日(土) 午前9時30分～
2. 場所 小山田地区市民センター2F 実習室
3. 講師 女性部のみなさん
4. 申し込み 小山田地区公民館事務局 TEL328-3320  
(10:00~12:00、13:00~18:00)
5. 持ち物 エプロン以外で大丈夫です。

小山田地区のみなさん、お気軽に申込みください！

**今年の女性防災隊講習会で、防災頭巾を作りました。**

令和2年1月11日(土) 小山田地区市民センター2F



**私たちの町は、私たちの力で、しっかり守りましょう！**

令和元年度は、記録的な大雨をもたらした台風19号をはじめ、8月の九州北部豪雨、台風15号、台風21号など、風雨により甚大な被害をもたらす自然災害が多い年でした。

小山田地区は4本の河川が流れており、起伏に富んだ地形のため、地盤のもろい地域では、がけ崩れの危険性があります。

南海トラフ巨大地震の発生も危惧されており、大地震から家族や地域を守ることの重要性は増大しています。自分や家族の命を守り、地域の皆さんと助け合う、そのために必要な対策に取り組んでいきましょう。

**家族や地域の人たちとよく話し合って、事前に準備しておきましょう!!**

地震はいつ起こるか分かりません。そのため、起こる前の備えが第一です。地震に備えて、必要に応じた耐震補強や、家具、窓などの対策をしましょう。

また、ライフラインの停止は長期に及ぶ可能性もあります。ライフラインが復旧するまでの数日間のために、飲料水や食料などの備蓄があると安心です。

**小山田地区は『災害に強いまち』が合言葉!!**



火災警報器

家具の固定

避難場所・避難経路の確認

持ち出しグッズの常備

消火器の常備・点検

防災訓練等の参加







# わが家の非常連絡メモ



## 緊急連絡先

火事・救急 119  
 警察 110  
 災害伝言ダイヤル 171  
 小山田地区市民センター 328-1001  
 小山田警察官駐在所 328-1148

## 病院

総合医療センター 345-2321  
 市立四日市病院 354-1111

## 電気

中電四日市営業所 ☎ 0120-985-340  
 中電鈴鹿営業所 ☎ 0120-985-342

## 水道

四日市市上下水道局 354-8360(昼間)  
 351-1211(夜間)

## AED設置場所

小山田地区市民センター 328-1001  
 小山田小学校 328-1093  
 西陵中学校 328-1013

## 家族で話し合った決め事

家族の集合場所など

収容避難所(○をつける)

小山田小学校 (TEL328-1093)  
 西陵中学校 (TEL328-1013)

## 災害伝言ダイヤルの利用方法

※171をダイヤルしたら、音声案内に従って操作するだけです!

### 伝言を録音するには

※音声案内に従う  
 録音は  
 171をダイヤル ⇒ 1 ⇒

### 伝言を聞くには

※音声案内に従う  
 再生は  
 171をダイヤル ⇒ 2 ⇒

音声案内に従って、  
**録音・再生**  
 連絡をとりたい人の電話番号を  
 市外局番からダイヤルする。

## 家族の連絡先

電話／	電話／
電話／	電話／
電話／	電話／
電話／	電話／

メモ

令和元年度 全国統一防火標語

# 『ひとつずつ いいね! で確認 火の用心』